

五、爭議發生原因

標記鐵工所従業員等ハ豫テヨリ其ノ待遇ニ不满ヲ有シ居タルトコソナルカ。去ル一月十一日午前十時従業員代表笹谷徳藏以下六名ハ事業主齋藤徳藏ト會見、別記給料ニ割値上其ノ他十項目ニ亘ル待遇改善ニ關スル嘆願書ヲ提出シタルニ拒絶セラレタルヲ以テ、即日總同盟東京鐵工組合ニ之カ應援ヲ求メタルニ因ル

六、經過

ハ右應援ヲ依頼セラレタル東京鐵工組合本部員井堀繁雄及上田豊造ノ兩名ハ、翌十二日午後一時工場ヲ訪問事業主齋藤富造ト會見種々折衝シタルニ、事業主ハ給料ノ増給ニ関シテハ技術ノ優秀ナルモノニ對シ然分考慮スル意見アルニ、全般的ニ二割増給ノ件ハ絶對的ニ不可ナル旨説明其ノ態度頗ル強硬ナリ

(2) 斯クテ従業員側ハ十四日朝ヨリ罷業ニ入ルト共ニ、品川区

南品川ニ一ハセノ空家ヲ借り受ケ爭議團本部ヲ設置シ

本格的斗争ニ入ランカ爲メ爭議團ノ編成ヲナセリ

尚同日別記ノ如キ「爭議ニ對する吾ら従業員ノ態度聲明」

ノ類スル印刷物ヲ作成全従業員ニ配布セリ

七、推 察

事業主側ニアリテハ本問題ノ原因ハ専ラニ三不良職工ノ策動ニ因ルモノナリトノ見解ヲ有シ、其ノ態度頗ル強硬ナルノミナラス従業員側又看々之ニ應戰ノ準備ヲ進メ、アルヲ以テ之カ解決途ニハ相當曲折ヲ免レズ

右及中(通)報候也